

第33回 日本獣医がん学会

体表腫瘍を多角的にみる！

細胞診と組織診を架橋する顕微鏡実習

ご案内

「細胞」と「組織」、そして「臨床背景」。この3つをつなげることが診断の質を高める鍵です。

本実習では、臨床医が腫瘍の組織像に直接触れ、構造を理解することで、細胞診への洞察を深めていきます。診断の視野を広げたい方、細胞像をより確かなものにしたい方におすすめです。

第33回の顕微鏡実習は、小笠原 聖悟先生と賀川由美子先生です。

ぜひご参加ください！

日本獣医がん学会

企画委員会 米地 若菜